



## PRINERGY 11.0にアップグレードする10の理由

### 1 システムの安定性が向上

最新のWINDOWS 2022およびMac 14オペレーティングシステムのサポート。APPE RIPおよびPreflight+のアップグレード。

### 2 アクセス制御

ジョブ、プロセスプレート、ルールセットのアクティブディレクトリに対するグループ権限の許可によりデータの可視性を管理します。

### 3 最新の処理テクノロジー

Java仮想マシンからCorretto仮想マシンへの変更により、信頼性とセキュリティが強化されます。

### 4 PROSPERプレスと接続可能

PROSPER ULTRA 520、PROSPER 7000 Turbo、PROSPER 6000プレスと直接接続できます。

### 5 ルールベースの自動処理 (RBA) の強化

使いやすさが向上した点：

- 新たに「プレートの再作成」アクションを追加
- PRINERGY ジョブ名の文字数制限が 93 に拡張
- マニュアルトリガールールセットをジョブグループに適用可能
- XSLT ファイル内の外部ドキュメントを参照可能

### 6 VPS+の操作性を向上

ナビゲーションパネル、インベントリパネル、情報パネルをサイズ変更可能な個別のウィンドウに分割しました。また、ファイルを開く際の表示倍率デフォルト値の設定や、現在開いているファイルセットヘッドラッグ&ドロップ操作によるファイルの追加が可能となりました。

### 7 COLORFLOWへのシームレスなカーブ移行

インキ制限カーブ (ソリッドカットバック) と共にHarmonyカーブをCOLORFLOWにインポートします。

### 8 PREPSユーザーインターフェイス (UI) の改善

Retinaディスプレイの高解像度モードに対応。

### 9 柔軟なバックアップ

AraxiPrepsの共有フォルダ内に追加したカスタムフォルダが含まれるようになりました。

### 10 Adobe Acrobat 向けPRINERGYプラグインの改善

PRINERGYプラグイン (ジオメトリエディター、Dotshop、プレートビルダー) の信頼性が向上しました。

[KODAK.COM/GO/PRINERGY](https://www.kodak.com/go/prinerigy)



©Kodak, 2025. KODAK, COLORFLOW, PREPS, PRINERGY, PROSPER, PROSPER ULTRA および KODAK ロゴはKodak社の商標です。  
仕様は予告なく変更となる場合があります。 K-1075.25.03.11.JA.02

2025.04AIWA

コダックジャパン <https://www.kodak.com/ja>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表) 大阪:050-3819-1266 名古屋:050-3819-1265 福岡:050-3819-1270